

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	和歌山市立小倉小学校	嶋田 裕子
学校所在地		
(〒 649 - 6264) 和歌山県和歌山市新庄348 tel 073(477) 0455 fax 073(477) 4452		
担当者名		役職名・担当教科
上野 麻衣子 / 北山 孝		6年生担任
<p>〔学校の概要〕</p> <p>和歌山市最東部に位置し、高積山や宮井川、田園風景が見られる自然豊かな土地である。現在児童325名が在籍している。</p> <p>校区内には、熊野参詣で有名な吐前王子など王子社跡や神社や寺、道祖神など多くある。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 6年生 47名	名 職員 3名	教室
実践研究テーマ		
和歌山の魅力を知り、豊かな心を持つ子供の育成		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	「つなごう～welcome to wakayama～」	
〔キーワード〕 世界遺産学習、情報活用能力、郷土愛、SDGs		
<p>〔単元目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ことばの力を育てる。 (国語科「町の幸福論」、外国語科「夏休みの思い出」での学習を通して、地域のよさを感じようとする。) スライドを使い、他者意識を持ちながらプレゼンテーション力、伝える力を向上させる。 		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕		
全体 20 時間 （「 つなごう～welcome to wakayama～ 」 8 時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕		
<p>(1) SGホールディングス ・・環境に関する未来へのおもいを絵にして、多くの人に届ける</p> <p>(2) 和歌山県世界遺産センター ・・次世代育成事業（世界遺産入門）</p> <p>(3) 世界遺産マスター ・・次世代育成事業（現地学習）</p>		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	世界の環境問題について知り、身近にあるSDG s 問題について考える。 未来に対するメッセージを絵で表現する。	・映像教材を視聴して、世界の環境問題について理解させる。 ・地球のみんなにとってよりよい未来にしているために、すべての命をイメージさせる。	SDG s 調べ (ワークシート) 絵画メッセージ (絵)
2	国語科「町の幸福論」の学習を活かし、小倉の未来について考える。 プレゼンテーションの練習として、外国語科で、「世界遺産」を調べ、英語で発表する。	・小倉の良いところを残していくために、現状を調べさせる。 ・世界中にある「世界遺産」から他国にも興味を持たせる。	スライド作り (スライド・発言) 世界遺産・民族衣装等調べ (スライド)
3	和歌山の世界遺産「高野山」についてインターネットで調べたりや家族等に聞いて調べる。 世界遺産に関わる人の思いに触れ、文化や自然を体感する。	・事前に高野山について調べさせて、関心を持たせる。 ・和歌山の魅力を伝えるプレゼンテーションを行うという見通しを持たせる。 ・高野山を訪れ、世界遺産について知識を深めさせる。	高野山調べ (スライド)
4	調べたこと、体験したことをまとめる。 プレゼンテーションの練習をする。	・調べたことに、実際体験したことを活かしてスライドにまとめさせる。 ・聞き手を意識させて考えさせる。	振り返り (スライド)
5	プレゼンテーションを行う。	・自分たちの思いや願いが伝わるように表現させる。	プレゼンテーション (スライド・発表)
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>成果 この学習を通して、他教科にわたり一貫した学習に取り組むことができた。自分たちの住む地域小倉を始め、和歌山、そして世界に目を向け自主的に学習に望めと感ずる。</p> <p>課題 自分たちの住む地域に対しての取り組みには非常に積極的で、家庭にそれぞれ課題も持ち帰り聞いたり調べたり、写真を撮ってきたりとできていた。その反面、和歌山県や世界に向けた取り組みでは、webの画面上で調べることがほとんどになってしまい、子供たちの探求心を追求してあげることができなかつたように感じる。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>修学旅行や社会科の学習を通して世界遺産について調べる等、学習の中でこれまで取り組んでいた。しかし、そもそも「世界遺産」というざっくりとした知識の中で取り組んでいたものが、今回の講義で知識を深め、より一層興味をもつ対象として興味関心を持つようになったと思う。</p> <p>また、世界遺産学習で聞いて見て体験してきたことをプレゼンテーションにまとめ、第三者に改めて和歌山の魅力を伝えることができた。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>世界遺産を次の世代に受け継いでいくために大切なことを学ばせて頂いた。今回の世界遺産学習では、講義と世界遺産マスターさんのお話が同じ日に設けられていたので、事前に講義だけでも受けていると、子供たちの世界遺産に対する知りたいという意欲がさらにふかまったのではないかと感じる。また、時間がゆるすのであれば、保全活動に取り組み、世界遺産を受け継いでいく一人として体験し自覚してもらいたいと考える。</p>			

様式 2

令和4年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

- ・奥之院では徳川家重の墓や明智光秀、織田信長などの歴史の偉人の墓があり、とても神秘的でした。さらに、40分ほど世界遺産や国宝のことを勉強しました。この勉強で、世界遺産、国宝の大切さ美しさを知ることができました。
- ・高野山ならではの話をたくさん聞いて高野山の文化や歴史を大切にしていきたいと思いました。もっともっと歴史について知りたくなったので、これからは歴史を知って感じて歴史を色んな人に知ってもらえたら良いと思います。
- ・私は高野山に行ったことあるけど奥の院には行ったことがなかったからいろいろなお墓が見られて良かったです。
- ・高野山のいいところを世界遺産マスターの人たちが一つ一つ教えてくれました。自分達の住んでいる和歌山県でもわからないことは沢山あるけどまた、一つ知れたと思います。
- ・高野山では、有名な建物世界遺産や、国宝などがありました。高野山につくと最初に40分プレゼンをしてくださいました。内容は危機遺産や世界遺産ができたきっかけなどを教えていただきました。他にも歴史上で有名な人物のお墓があったりして色々なことをおそわりました。
- ・世界遺産マスターの人たちが高野山の良いところなどを教えてくださり、とても勉強になりました。他にも奥の院を見学させて頂いたり40分間プレゼンをしてくださったりしました。全て親切に振る舞ってくれて、嬉しかったです。
- ・初めは、わからないこともあったけど高野山の世界遺産マスターさんに、いろいろなお墓を教えてもらって、いい勉強になりました。
- ・奥之院は、自然も美しく、雨が降っているのもあって、とてもきれいで、色々な人、大きさのお墓などもあって、こんなお墓もあるんだなと思い、いい体験になりました。
- ・世界遺産マスターさんが奥之院についてのことを、一つ一つ詳しく教えてくださったのでとても良い勉強になったと思います。
- ・知らないことを教えてもらったり、いろいろな言葉を教えてもらいました。なぜ世界遺産があるのか、世界遺産の種類なども教えてもらいました。

